- ▼ Deviseで新規登録の場合とメールアドレス変更の場合でメールの文面を分ける方法
- 97 1. **小回りの効かないDevise**

Railsアプリに認証システムを簡単に組み込めるDeviseというプラグインがある。確かに便利だ。だが、この手のライブラリは、たいてい小回りが効かないものである。

294 2. お知らせメールの文面

41 4

294

Deviseには、メールアドレスが正当なものであるかをチェックするために、登録アドレス宛にメールを送ってURLを踏ませる機能がある。メールの文面は、confirmation_instruction.html.*というファイルを用意することでカスタマイズできる(*の部分は、slimなりerbなり、お好みで)

ただし、新規登録の時だけでなく、メールアドレス変更時の認証メールの文面もconfirmation_instruction.html.*のものになる。なので、何も考えずにconfirmation_instruction.html.*を書くと残念なことになる。

3. confirmation_instructions.html.*をいじる

上述の問題を解決するために、ちょっとばかりconfirmation instruction.html.*をいじる必要がある。上がslim、下がerbの場合。

[TK: ここにslimのコードを]

[TK: ここにerbのコードを]

新規登録のときは@resource.unconfirmed_emailの値がnilとなり、アドレス変更のときは@resource.unconfirmed_emailに変更したいアドレスの文字列が入ることを利用する。 あまりエレガントではない感じは残るが、まあ及第点。